

復刻版別冊

仙臺郷土研究

総目次

第1巻第1号 昭和6年1月

第14巻第7号 昭和19年7月

仙台郷土研究会

¥ 1,000

(1) 第二卷第一号 昭和6年1月
 第二卷第十二号 昭和7年12月

第一卷総目次

創刊号

郷土研究私見	阿刀田令造	五
成辰の役に於ける仙台藩	藤原相之助	四
松窓乙と其の家	小倉博	三
寛文年間に於ける境論の一例	大内幸之助	六

第二号

名取鎮所考	濱田麻	三
松窓乙と其の家(二)	小倉博	四
北方仙台の今昔	阿刀田令造	二
寛文年間に於ける境論の一例(二)	大内幸之助	七

第三号

名取平野の大同屋敷	小倉強	三
他郷人の仙台観	中目覺	二
封建郡京邊渡期の仙台地方	藤原相之助	四
寛文年間に於ける境論の一例(三)	大内幸之助	七

第四号

仙台の昔話	三原良吉	三
-------	------	---

菅井梅園	石川謙吾	二五
民俗上から見た碓	中西利徳	二四
寛文年間に於ける境論の一例(四)	大内幸之助	七

第五号

誤られたる我宮城界内の名勝史蹟	清水真四郎	二四
他郷人の仙台観(二)	中目覺	二五
踏査報告	阿刀田令造	二六
民俗学的研究の態度につき	藤原相之助	二七
寛文年間に於ける境論の一例(五)	大内幸之助	二八
お鷹がけ、慶応三年の凶作、昔話	伊東謙弔郎	二九
昔話	大内幸之助	三〇

第六号

松窓乙と其の家(三)	小倉博	二五
他郷人の仙台観(三)	中目覺	二六
只野真寛の香蓮尼伝	常盤雄五郎	二四
踏査報告	阿刀田令造	二六
黒塚の所在(二)		
黒塚	菅田貞吉	二七
黒塚は安達が原	小倉博	二八

第七号

東北経営と神社	室谷精四郎	三七
---------	-------	----

他郷人の仙台観(四)	中日 覺 三六
槻木の衣の関に就いて(上)	内島 大哲 三五
黒塚の所在(二)	
黒塚と有耶無耶の関	藤原相之助 二五
黒塚は果して安達が原か	菅田 貞吉 二四
第八号	
仙台瑞鳳殿の建築実査	小倉 強 二五
槻木の衣の関に就いて(下)	内島 大哲 二五
黒塚の所在(三)	
黒塚荘園	濱田 廉 二五
秋の見る黒塚	宗形 直藏 二五
御野初御山追	作並 清亮 二五
太呂にかゝはる事ども	大内幸之助 二五
第九号	
色麻柵について(上)	村山貞之助 二五
仙台藩内に於ける本陣	大島延次郎 二五
踏査録	阿刀田全造 二五
太呂の家の系図	大内幸之助 二五
第十号	
色麻柵について(下)	村山貞之助 二五

東照宮下の柵址並にその古瓦類について	藤原相之助 二五
仙台藩祖三百回忌記念事業座談会概況	西 徳 二五
仙台郷土文献展覧会出品目録	内 尾 二五
第十一号	
仙台市の郷土地誌的概観(一)	新田 豊治 二五
仙台金工家略譜	只野 淳 二五
郷土文献展所見	二五
第十二号	
根無藤城	濱田 廉 二五
仙台市の郷土地誌的概観(二)	新田 豊治 二五
養賢堂と青柳館文庫所蔵本の散逸せる	
函書に就て	安部 定楠 二五
青葉城址踏査	二五
実地踏査会	二五
鐙展覧会所見	只野 淳 二五
第二卷総目次	
第一号	
亘理郡二十三間堂遺跡について	大類 伸 二五
貞山公と高台院	八幡堂太郎 二五

仙台市の郷土地誌的概観(三)	新田 豊治 二五
他郷人の仙台観(五)	中日 覺 二五
質疑応答	二五
第二号	
林子平に関する研究(一)	中村徳重郎 二五
三澤初子の書状	小倉 博 二五
仙台市の郷土地誌的概観(四)	新田 豊治 二五
藩祖公銅像問題	小倉 強 二五
仙台方言座談会概況	二五
古い方言と特殊語	藤原相之助 二五
第三号	
林子平に関する研究(二)	中村徳重郎 二五
奥羽御巡幸の日誌類に就て	星野 武男 二五
仙台市の郷土地誌的概観(五)	新田 豊治 二五
小田原宝塘	永野 榮助 二五
気仙沼地方の変つた行尊	千葉忠右衛門 二五
第四号	
仙台青葉城調査報告	室谷精四郎 二五
林子平新論(一)	大友 喜作 二五
仙台方言雑考(一)	眞山 書果 二五
凶年川骨の巻(一)	半田 卯内 二五

東照宮御仮宮の跡に就いて	小關 三郎 二五
第五号	
林子平新論(二)	大友 喜作 二五
大偵神楽実演	二五
仙台方言雑考(二)	眞山 書果 二五
凶年川骨の巻(二)	二五
仙台亀岡八幡宮	小倉 強 二五
仙台亀岡八幡宮千八裏築句の語面	小倉 博 二五
第六号	
陸奥国分僧寺七重塔礎石の研究	松本 源吉 二五
林子平新論(三)	大友 喜作 二五
凶年川骨の巻(三)	二五
仙台方言雑考(三)	眞山 書果 二五
青葉城研究の一資料越後高田城	大友 喜作 二五
第五回実地踏査会	二五
仙台市の郷土地誌的概観(六)	武山 豊治 二五
郷六御殿(節翁古談抜萃)	二五
叢塚の手	二五
第七号	
古瓦片と鉄滓	藤原相之助 二五
林子平新論(四)	大友 喜作 二五

仙台市の郷土地誌的概観(七)	武山 豊治	六七
仙台方言雑考(四)	真山 實果	六八
隠れたる書家翠華道人		六九
片倉家と磐岩山大権現		七〇
仙台に於ける漆器に就て	安部 定橋	七一

第八号

岩切村東光寺境内発掘の板碑と其出土状態	伊東 信雄	七二
仙台方言雑考(五)	真山 實果	七三
門崎盛時	阿刀田 令造	七四
石の信仰に就いて	中西 利徳	七五

第九号

天保飢饉録中の事項に就いて	阿刀田 令造	七六
露国東方侵略に就て(一)	中村徳重郎	七七
仙台方言雑考(六)	真山 實果	七八
木の下国分寺薄紙観音堂調査記	小倉 博	七九
陸奥国分僧寺七重塔の高さ	松本 源吉	八〇
仙台市の郷土地誌的概観(八)	武山 豊治	八一

第十号

御国浄瑠璃に現れた祈願の様式	小倉 博	八二
ソングース遺蹟	藤原相之助	八三

露国東方侵略に就て(二)	中村徳重郎	八四
仙台市の郷土地誌的概観(九)	武山 豊治	八五

第十一号

伊達藩に於ける流罪に就いて(一)	伊藤 政次	八六
露国東方侵略に就て(三)	中村徳重郎	八七
仙台地方金石文年表	斎藤 忠	八八
七北田刑場附分供養碑	阿刀田 令造	八九
読書週間展覧会郷土資料合評座談会		九〇
定義如来から定義温泉へ		九一
畠山桃	千葉忠左衛門	九二

第十二号

松島瑞慶寺と仙台城大正間	小倉 強	九三
伊達藩に於ける流罪に就いて	伊藤 政次	九四
青信		九五
仙台東照宮及仙岳院見学		九六

(2) 第三卷第一号 昭和8年1月
 第四卷第十二号 昭和9年12月

第三卷総目次

第一号

本誌第三年を迎ふるに当りて	阿刀田 令造	五
---------------	--------	---

仙台藩内に於ける本陣	大島 延次郎	八
伊達藩に於ける流罪に就いて(二)	伊藤 政次	九
藩の流罪研究を閲読して	恵比壽貞左衛門	一〇
露国東方侵略に就いて(四)	中村徳重郎	一一

第二号

口人の晩年及追善集	青山 善太郎	一二
トホミ塚の保存と研究に就いての希望	松本 源吉	一三
「江戸ハルマ」と「大宮遊」	大友 善作	一四
納経塚の発掘	後藤 兼文	一五
只野真篤著「ギリシタンに就いて」	只野 淳	一六
仙台市の郷土地誌的概観(一〇)	武山 豊治	一七

第三号

松窓乙追考	小倉 博	一八
伊達家の国家物語	八幡屋 太郎	一九
露国東方侵略に就いて(五)	中村徳重郎	二〇
音 信	伊東 嘉市郎	二一
飢饉記録中の二に就いて	大内 幸之助	二二
年未年始の行事座談会		二三

第四号

蘇民将来の研究(二)	藤原相之助	二四
------------	-------	----

人身御供の形式を奉ずる鹿島神社	佐藤 文雄	二五
英露戦合日本分割説と林子平	大友 善作	二六
仙台市の郷土地誌的概観(一一)	武山 豊治	二七

第五号

飢饉録の作者に就て	阿刀田 令造	二八
蘇民将来の研究(三)	藤原相之助	二九
刈田郡八宮堂田の遺跡について	大内 幸之助	三〇
露国東方侵略に就て(六)	中村徳重郎	三一

第六号

雄子の供物の謎	菅田 貞吉	三二
伊達家記録目録(其二)		三三
仙台市の郷土地誌的概観(一二)	武山 豊治	三四
山丹貿易と工藤平助	大友 善作	三五
第八回実地踏査会記		三六
塩釜の郷土古名家遺蹟展覧会		三七

第七号

伊達藩と仙台平	只野 淳	三八
第九回実地踏査会記		三九
宮城県内の聚落景観の一斑(其二)	高橋 篤	四〇
多賀城村の古碑について	三塚源五郎	四一
伊達家記録目録(其三)		四二

第八号

只野真葛	小倉 博	三五
旧宿場町斎川	小倉 強	三六
仙台藩に於ける土地所有権に関する一研究(一)	中村徳重郎	三三

第九号

大谷村にある支倉常長の墓に就て	浅野 未治	三五
林子平は北門の先覚にあらず	大友 喜作	三三
工藤球卿の兄たる抜荷	中村徳重郎	三六
多賀城の古碑について(追加)	三塚源五郎	高
加美郡色麻村の仙台郷土研究会員の調査隊		三三
志田村鹿島社の時代と供物に就て再考	佐藤 文雄	三六

第十号

仙台藩に於ける土地所有権に関する一研究(二)	中村徳重郎	三三
伊達雑考(一)	八幡堂太郎	三六
伊達家記録目録(其三)		三三

元禄年間の義民佐々木清右衛門家尚伝(上)

	飯塚 哲夫	三三
向山登福納経塚の研究	後藤 兼文	三六
切支丹宗成敗	千葉 桑園	三六

第十一号

宮城野萩について	杉村森之助	三五
伊達雑考(二)	八幡堂太郎	三六
佐々木清右衛門家尚伝(下)	飯塚 哲夫	三六
仙台市の郷土地誌的概観(二三)	武田 豊治	三三
玉浦私考	山田 昌雄	三三
仙台開府時代資料展合評座談会		三三

第十二号

足利学校の復興と互理伊達家	大友 喜作	三三
伊達雑考(三)	八幡堂太郎	三三
旧蹟十箇の清水	後藤 兼文	三六
伊達家記録目録(其四)		三三
気仙沼の春日丸漂流始末	千葉忠右衛門	三三
藩祖伊達政宗公三百年祭協賛会設立		三三

第四卷総目次

第一号

本誌第四卷の巻頭に題す	阿刀田令造	三三
奥羽の海運	古田 良一	三三
伊達雑考(四)	八幡堂太郎	三三
加美郡色麻村産蠶類(一)	山路賀藤次	三三
伊達家記録目録(其五)		三三
仙台市の郷土地誌的概観(二四)	武山 豊治	三三
榴岡天神社の御田植始め	菊田 任夫	三三
近事片々		三三

第二号

佐々木伸澤著存真図版解題	長谷部晋人	三三
伊達雑考(五)	八幡堂太郎	三三
古絵図から見た仙台城下の町割	小倉 博	三三
建武中興六百年宮城県記念要項		三三
近事片々		三三

第三号

序	阿刀田令造	三三
建武の中興と奥羽	山田 孝雄	三三
建武中興と奥州の勤王諸將	濱田 廉	三三

第四号

明治維新と藩政の改革		
一閣藩に於ける維新的風潮	深見秋太郎	三三
支倉古名考	藤原相之助	三三
加美郡色麻村産蠶類(二)	山路賀藤次	三三
伊達家記録目録(其六)		三三
桜の講演会		三三
甲冑堂再建について		三三
近事片々		三三

第五号

俳人東泉の研究(上)	高橋周二郎	三三
伊達雑考(六)	八幡堂太郎	三三
御舟堀開鑿より貞山堀に及ぶ	只野 淳	三三
梅蘭圃伯長崎滞留について		三三
建武中興六百年宮城県記念会記事		三三
史蹟名勝天然記念物保存協会員の見学		三三
維新前東北地方刊行物展覧会		三三
本会委員会		三三
質疑応答		三三
近事片々		三三
藩祖伊達政宗公三百年祭協賛会報(一)		三三

第六号		
伊人東皇の研究(下)	高橋周一郎	六六
貞山姫の延長工事	藤原相之助	六七
北條氏次及氏貞兄弟に就いて	内島大哲	六八
伊達雜考(七)	八幡堂太郎	六九
仙台藩の実石高	益益	七〇
第十回家地調査会	益益	七一
或る時或る處での質問	山本晃輝	七二
近事片々	六九	七三
藩祖伊達政宗公三百年祭協賛会彙報(一)	益益	七四

第七号		
櫛ヶ岡の桜に就て	三好學	七五
維新前仙台刊行物概観	小倉博	七六
伊達雜考(八)	八幡堂太郎	七七
寺坂吉右衛門の墓に就て	安部定橋	七八
近事片々	七五	七九
藩祖伊達政宗公三百年祭協賛会彙報(二)	益益	八〇

第八号		
黒厩山組・その他	鈴木節夫	八一
葛原小路藤房卿の遺蹟に就きて	千葉忠右衛門	八二
伊達晴宗(伊達雜考九)	八幡堂太郎	八三

伊達政宗の誕生(伊達雜考一)	八幡堂太郎	八四
装剣挿話	只野淳	八五
花籠群礎考	益益	八六
近事片々	六九	八七
会員消息	六九	八八
甲冑堂再建時報(二)	七五	八九
藩祖伊達政宗公三百年祭協賛会彙報(三)	益益	九〇

第十一号		
大芝坊日居	小倉博	九一
加美郡色麻村産蠶類	山路賢藤次	九二
仙台通宝の製作者に就て	只野淳	九三
栗原郡志波姫神社に就て	伊東嘉市郎	九四
私信に見える安政大地震と藩公	佐野養吉	九五
東北金工展の代表的造品を捨てて見る	六九	九六
第十回家地調査会記	六二	九七
質疑応答	六三	九八
近事片々	六三	九九
会員消息	六三	一〇〇
甲冑堂再建寄附金報告(三)	六四	一〇一
藩祖伊達政宗公三百年祭協賛会彙報(七)	六五	一〇二

多賀城村懸寺に在る古寺の遺物	山本生茂	一〇三
堀釜灣の一角花領の礎石群	△△	一〇四
寺坂吉右衛門の墓に就て	X Y	一〇五
質疑応答		一〇六
近事片々		一〇七
藩祖伊達政宗公三百年祭協賛会彙報(四)	益益	一〇八

第九号		
天保飢饉資料	阿刀田令造	一〇九
伊達晴宗(伊達雜考一〇)	八幡堂太郎	一一〇
郷社須岐社と島主克己氏に就いて	佐野養吉	一一一
伊達家記録目録(其七)		一一二
質疑応答		一一三
多賀城松島方面聖蹟巡拝会		一一四
近事片々		一一五
甲冑堂再建時報(一)		一一六
建武中興六百年之詩	奥海 彪	一一七
松林師也齋書状		一一八
藩祖伊達政宗公三百年祭協賛会彙報(五)	益益	一一九

第十号		
替玉伝説の出所?	藤原相之助	一二〇
考証田書堂	只野達郎	一二一

第十二号		
輝宗公正二年の日記(伊達雜考二)	八幡堂太郎	一二二
黒川郡に於ける鹿島神社の考察	佐野養吉	一二三
伊達家記録目録(其八)		一二四
盛岡に在る寺坂吉右衛門の墓		一二五
近事片々		一二六
甲冑堂再建寄附金報告(四)		一二七
藩祖伊達政宗公三百年祭協賛会彙報(八)	益益	一二八

(3) 第五卷第一号 昭和10年1月
第六卷第四号 昭和11年4月

第五卷総目次

第一号		
第五年を迎ふ		五
葛西大崎一揆(一)	鈴木節夫	六
天明天保年間を中心としたる仙台地方飢饉(一)		七
	阿刀田令造	八
姥杉伝説	大場守三	三
年始門飾り一題	鈴木雨香	四
甲冑堂再建時報(三)		六
藩祖伊達政宗公三百年祭協賛会彙報(九)	益益	一〇

石巻史蹟踏査会記事	佐々木敏雄	六六
八ツ塚史蹟踏査記録	三原 良吉	六六
近事片々		六六
質疑応答		六六
会員動静		六六
昭和十年を送る		六六
附録伊達政宗卿年譜(八)		六六
藩祖伊達政宗公三百年祭協賛会彙報(一九)		六六

第六卷総目次

第一号

第六年を迎ふ		七七
奥州白石名産紙布に就いて	佐藤忠太郎	七六
陸上原合戦政宗の戦法と現代戦術(上)小松八四郎		七六
「さんさしぐれ」に就いて		七六
近事片々		七六
甲冑堂再建寄附金報告(第七回)		七六
(附録)伊達政宗卿年譜		七六
藩祖伊達政宗公三百年祭協賛会彙報(二〇)		七六

第二号

名取郡の古碑(一)	松本 源吉	七五
-----------	-------	----

仙台古佛壇の諸派(二)	小倉 博	七〇
陸上原合戦政宗の戦法と現代戦術(下)小松八四郎		七〇
朝日地蔵尊の縁起とその推考	清野 學道	七〇
近事片々		七〇
(附録)伊達政宗卿年譜		七〇
藩祖伊達政宗公三百年祭協賛会彙報(二一)		七〇

第三号

岩切城特輯号

岩切城址について	大類 伸	八〇
岩切城址発見の柱穴群	伊東 信雄	八〇
鎌倉時代に於ける岩切城と留守氏に関する考察		八〇
高森城の人々	池田長五郎	八〇
(附録)伊達政宗卿年譜	鈴木 節夫	八〇
藩祖伊達政宗公三百年祭協賛会彙報(二二)		八〇

第四号

郷土精神の涵養	阿刀田令造	八五
名取郡の古碑(二)	松本 源吉	八五
朝日地蔵尊の縁起とその推考(下)	清野 學道	八五
仙台祭史料展覧会同座談会		八五
甲冑堂再建寄附金報告(第八回)		八五

(附録)伊達政宗卿年譜		八三
藩祖伊達政宗公三百年祭協賛会彙報(二三)		八三

(4) 第六巻第五号 昭和11年5月 第七巻第十二号 昭和12年12月

第五号

朝鮮に於ける伊達政宗公	石森 久彌	三
名取郡の古碑(三)	松本 源吉	六
仙台祭史料展覧会・奥羽俳諧四天王展覧会		四
甲冑堂建設時報		四
甲冑堂再建寄附金報告(第九回)		四
近事片々		四

第六号

仙台祭特輯号

仙台東照宮御遷座概況	小倉 博	五
仙台東照宮創建と藩士の参拜	豊島 二郎	八
東照宮祭礼と伊達郷村	豊島 二郎	八
仙台祭に就て	山本 晃	五
仙台祭小絵図私考	三原 良吉	六
維新前の仙台祭の話	伊藤清次郎	三
維新後に於ける仙台祭	三原 良吉	七

明治時代の仙台祭の話	木村久兵衛	六
仙台祭史料展覧会記録		四
仙台祭史料	三原 良吉	六
(附録)仙台祭史料展覧会出品目録		六

第七号

仙台古佛壇の諸派(三)	小倉 博	三
東郊史蹟めぐり	阿刀田令造	四
東郊史蹟踏査会記事		四
甲冑堂建設時報		五
同再建寄附金報告(第十回)		五
近事片々		五
藩祖伊達政宗公三百年祭協賛会彙報(二四)		五

第八号

天保七年に於ける牡鹿郡大半の飢饉状態を下す	阿刀田令造	三
伊達兵部を地下を起して述懐を聞く		三
仙台以南方面明治天皇皇蹟巡拝会	匿名子	六
近事片々		五
甲冑堂建設時報		五
同再建寄附金報告(第十一回)		五

臨時増刊

甲冑堂再建特輯号

甲冑堂再建趣旨	三三
甲冑堂(国定教科書高等科小学読本巻二)	三六
甲冑堂(文部省著作新訂高等小学唱歌)	三〇
考証「甲冑堂」	星野 透郎 三二
謡曲「甲冑堂」	三三
甲冑堂札識	阿刀田令造 三三
甲冑堂再建事業経過概要	三三

第十号

歴史教育所感	阿刀田令造 三二
伊達安藝を地下に起して述懐を聞く	
	匿名子 三五
法領雲南の神々に就いて	伊東嘉一郎 三三
阿刀田委員長「仙台城下絵図の研究」	三六
聖蹟保存会の仙南方面踏査巡拝	三六
近事片々	三六
甲冑堂再建特輯号発行	三六
甲冑堂再建時報	三六
同再建寄附金報告(第十一回)	三六
藩祖伊達政宗公三百年祭協賛会彙報(二五)	三五

第十一号

瑞巖寺遺板に就て	藤崎 四郎 三六
和賀忠親の死	伊東 信雄 三六
認定せられた仙台関係の重要美術品	三六
中山榮子女史新著「只野真菰」	三三
阿刀田委員長の著作「郷土誌遺筆」の内容に就て	三六
近事片々	三三
訃報	三三
甲冑堂再建寄附申込者芳名(第三回)	三三

第十二号

西洋人の見た明治初年の仙台と松崎	
	佐藤 真助 三六
柴田郡金ヶ瀬村兼柳堂の古神	松本 源吉 三三
秋の踏査記(上)	伊東 信雄 三三
斎藤報恩会の記念公開	三六
国宝通宝寺の釈尊像に就て	三六
質疑応答	三六
近事片々	三六
訃報	三三
甲冑堂再建寄附金報告	三三
甲冑堂再建寄附申込者芳名(第四回)	三三

第十三号

天麟院夫人の屋敷の所在について	鈴木 節夫 三六
仙台に於ける三十三間堂の創始とその変遷に就いて	三原 良吉 三三
仙台古俳壇の諸派(四)	小倉 博 三六
秋の踏査記(下)	伊東 信雄 三五
寛政度の「仙台国産の油種」に関する資料	菊池 生 三三
南仙台史踏査会記事	三原 良吉 三六
近事片々	三六
甲冑堂再建寄附申込者芳名	三六
藩祖伊達政宗公三百年祭協賛会彙報(二六)	三六

第七巻総目次

第一号

第八年を迎ふ	委員長 阿刀田令造 三六
南仙台史踏査記	阿刀田令造 三六
若林・北目・長町	鈴木 節夫 三六
河原町を中心としての昔話	伊藤清次郎 三六
五軒茶屋「菊」の系譜	三原 良吉 三六
行人塚と旅立明神	三原 良吉 三六

北目・郡山・諏訪の古碑に就て	松本 源吉 三六
小倉撫松翁伝	三六
質疑応答	三六
本会忘年会	三六
近事片々	三六
甲冑堂特報	三六

第二号

祭文松坂の研究	藤原 勉 三六
伊達安藝を地下に起して述懐を聞く(続篇)	
	匿名子 三六
延喜式名神大社鼻節神社略誌	本郷 馨 三六
梅蘭会の趣旨と発起人	三六
近事片々	三六
甲冑堂再建特報	三六
甲冑堂再建寄附金報告	三六
藩祖伊達政宗公顕彰会彙報	三六

第三号

仙台医学校所御築園に就て	長谷部晋人 三六
仙台地方に行はるゝ動物の方言	佐々木喜一郎 三六
白石の維新前後を語る「古老に聴く座談会記録」	三六
留守氏七代家任に就て	三六

近事片々	五九
質疑応答	五二
甲冑堂再建特報	五二
甲冑堂再建寄附金報告	五三

第四号

支倉六右衛門普長が世にあらはれるまで	鈴木 節夫 五九
仙台古俳壇の諸派(五)	小倉 博 五九
常陸平瀧の仙台陣屋	雲石 太郎 五九
東北振興博覧会役員中の本会関係者	五九
近事片々	五〇
甲冑堂再建時報	五二
甲冑堂再建寄附金報告	五二

第五号

藩政時代に於ける仙台的御米蔵(上)	練生川信次 五九
地理的に見た四ツ谷郷に就て	武山 豊治 六六
半田卯内翁の訃	六五
近事片々	六五
甲冑堂時報	六六
甲冑堂再建寄附金報告	六六

第六号

藤曾根源弘法大師堂の研究(一)	藤原 勉 六三
藩政時代に於ける仙台的御米蔵(下)	練生川信次 六三
巖民取扱ひ心得の事	伊藤 壽市郎 六三
斎藤報恩会主催宝物展覧会	六五
吉野朝時代奥羽勤皇史料展覧会	六五
近事片々	六五
甲冑堂再建時報	六六
甲冑堂再建寄附金報告	六六

第七号

仙台古俳壇の諸派(六)	小倉 博 六三
藤曾根源弘法大師堂の研究(二)	藤原 勉 六三
尊皇と桜が岡大神宮	中目伊勢雄 六六
本吉郡に於ける佐藤嗣信忠信の遺跡	千葉 桑園 六三
近事片々	六六
甲冑堂再建時報	六六
甲冑堂再建寄附金報告	六六

第八号

藤曾根源弘法大師堂の研究(三)	藤原 勉 六七
-----------------	---------

刈田郡の初期農民住宅	小倉 博 七三
紀元二千六百年記念後村上天皇御祭殿	
御遺器御聖蹟保存顕彰施設趣意書	七三
齋川甲冑堂落成式顛末	七三
斎藤報恩会主催宝物展覧会出品目録	七四
近事片々	七五
甲冑堂再建寄附金報告	七五

第九号

覆盆子原中心天保飢饉資料について	阿刀田令造 七二
メリウエザ「伊達政宗」に就て	池田 哲郎 七三
黒川郡の古宮道に就て	佐野 養吉 七三
日記書抜巻西重船江兼込の記	七三
明治天皇聖蹟巡拝 質疑応答	七四
甲冑堂再建経過報告	七六
甲冑堂再建寄附金報告	七六

第十号

和賀忠親の死(遺稿)	豊島 二郎 七五
名取郡の古碑(追録)	松本 源吉 七五
宮田鐵之助断簡	七五
須川見聞記	諸田 晟 七六

甲冑堂再建寄附金報告	七三
------------	----

第十一号

足子庵末月尼(仙台古俳壇の諸派七)	小倉 博 七六
戊辰戦争軍事日記	七六
質疑応答	七六

第十二号

長者ヶ原雑記	大島 正隆 七三
支倉六右衛門のローマ派遣から見た日伊兩國の關係	小倉 博 七三
近事片々	七三
甲冑堂再建寄附金報告	七三

(5) 第八卷第一号 昭和13年1月
 第十一卷第十二号 昭和16年12月

第八卷総目次

第一号

第八年を迎ふ	阿刀田委員長 二
白老の仙台陣屋に就て	山本 晃 四
松島御島の貞和波修の碑	松本 源吉 二〇
山の寺の話	阿刀田令造 二二

近事片々	三〇
第十二号	
仙台城大手門の旧観(写真)	三三
播州流製塩法の伝来(史料)	三三
仙台藩「唐船番所」遺跡めぐり(五)	練生川信次 三三
牡鹿三十三観音御詠歌	三七
近事片々	三九

第九卷総目次

第一号	
桃生郡北村旭山観音堂(写真)	三三
停月庵鬼子と夜半亭几筆 (仙台古俳壇の諸派、八)	小倉博 三三
近江日野史料天保七年申酉創健日記中「石」巻	阿刀田令造 三三
仙台藩「唐船番所」遺跡めぐり(六)	練生川信次 三三
大屋土由伝記	千早多聞 三三
質疑応答	三四
「春皇台東集」実数旗布	三四
「春皇台東集」紹介	三四

屋敷と「めぐね」	小倉強 三三
句聞會「兼心」	井上野林 三三
仙台郷土資料「俚諺集巻之二」(2)	三七
新西国電場刈田三十三札所御詠歌(上)	菅野圓藏 三七
近事片々	三九

第五号

白石齋「宮城野信夫三百年祭特輯号」	
「宮城野信夫孝子堂(写真)」	三三
白石女敵討	小倉博 三三
「当時の記録」は片倉家には無い	片倉信光 三三
宮城野信夫奉讃の歌	三三
宮城野信夫三百年祭史料展覧会出品目録	三三
会員動静	三三
近事片々	三三

第六号

仙台薬鐘小路附近図(明治二十年頃)(地図)	三三
黒川郡北目大崎の古屋敷	小倉強 三三
炬辺古話「薬鐘小路」	井上野林 三三
新西国電場刈田三十三札所御詠歌(下)	菅野圓藏 三三

第二号

櫻田良佐の観六頼山陽	三三
東北振興と吾年の使命(上)	阿刀田令造 三三
松島町の興味ある二三孝古遺跡(一)	松本彦七郎 三三
仙台郷土資料「俚諺集巻之二」(1)	三三
黒川三十四観音御詠歌	鈴木謙之進 三三
仙台藩関係書画特別陳列	三三
近事片々	三三
鈴木省三翁の訃	三三

第三号

焼失した法宝蔵の外観(写真)	三三
法宝蔵内の輪藏(写真)	三三
法宝蔵の構造	三三
輪藏基部の回転装置	小倉強 三三
法宝蔵創設者貴政法印	小倉博 三三
東北振興と吾年の使命(下)	阿刀田令造 三三
松島町の興味ある二三孝古遺跡(二)	松本彦七郎 三三

第四号

宮城県遠田郡富永村二軒在家の「めぐね」(写真)	三三
-------------------------	----

伝小栗判官照手姫の墓に因みて	藤原勉 三三
白石和識	三三
匹尻町の一字一石経	松本安三郎 三三
仙台郷土資料「俚諺集巻之二」(3)	三三
近事片々	三三

第七号

甲冑堂に納まった「孝女の像」(写真)	三三
綱村公の人格	小倉博 三三
高橋真卓俳諧書道展覧会	三三
林子平先生例祭	三三
支倉常長例祭	三三
花山御番所考(上)	渡邊波光 三三
良覚院の譚(上)	藤原勉 三三
天明・天保の飢饉資料	菊池武二 三三
仙台郷土資料「俚諺集巻之二」(4)	三三
楓・初音の二孝女像甲冑堂に納まる	三三
近事片々	三三

第八号

青柳文庫蔵書積込に関し設立者青柳文蔵の回想	三三
松島町なる尚若干の孝古遺跡(一)	松本彦七郎 三三
故喜田博士と安達が原の黒塚	三三

真村公と幕府巡見使		三六
追ふ方言	藤原 勉	三六
文保及永仁の古碑報告	黒澤 章二	三六
拓本の作り方(一)	松本 源吉	三三
新入会員		三三
近事片々		三三

第四号

(表紙口絵)高橋東卓木像		
伊達政宗卿の書牀解説	小倉 博	三六
塩釜神社の塩釜楼	京道信次郎	三三
伊達家藏品展覧会		三三
陸奥国分寺址に立ちて(上)	阿刀田令造	三六
斎藤報恩会補助		三三
白石の紙巾・楮巾	菅野園藏翁談	三三
拓本の作り方(二)	松本 源吉	三三
仙台講業(一)	三原 良吉	三三
近事片々		三三
同人消息		三三
新入会員		三三
編輯机上から		三三

第五号

近事片々		四三
伊達家藏品展覧会出品目録(一)		四三

第七号

(表紙口絵)支倉六右衛門の像		
教皇ボロロ五世に使した最初の日本使節の仏蘭		
西滞在(アルフレド・タン)	佐藤直助訳	四三
政宗卿の書状を通じて見た南蛮遣使の目的		
	小倉 博	四三
二口峠越路査査の記	三原 良吉	四三
二口		四三
二本松の御境		四三
仙台講業(四)	三原 良吉	四三
新入会員		四三
近事片々		四三
会員消息(一)		四三
伊達家藏品展覧会目録(二)		四三

第八号

(表紙口絵)奥州仙台御城下之図(一部)		
仙台郷土研究としての国分ものがたり(一)		
	藤原相之助	四三
東北精神と興亜精神	阿刀田令造	四三

(表紙口絵)伊達家藏品展覧会陳列の一部		
会津戊辰戦の迹を行く	小池 秋草	三六
陸奥国分寺址に立ちて(下)	阿刀田令造	三六
赤井橋丁大番組の意地	井上 野林	三六
拓本の作り方(三)	松本 源吉	三三
仙台講業(二)	三原 良吉	三三
伊達家藏品展覧会愈々盛明け		三三

第六号

(表紙口絵)伊達家藏品展覧会參觀の伊達伯爵		
母堂一行		
伊達家藏品展覧会を観る	三原 良吉	三三
貞山様の薙刀鑄藤四郎を献上		三三
伊達家藏品展覧会座談会記事		四三
阿刀田先生を迎へて渋谷支部結成す		
	佐々木敏雄	四三
西陣の役に於ける仙台鎮守の庄内出兵説に就て		
	阿刀田生	四三
拓本の作り方(四)	松本 源吉	四三
仙台講業(三)	三原 良吉	四三
新入会員		四三
受贈交換図書雑誌		四三

会員消息(二)		四三
会告		四三
松平兵庫守墓に因みて	菊池 武一	四三
近事片々		四三

第九号

(表紙口絵)奥社青葉神社大祭典神幸式の図		
市民祭と青葉神社	阿刀田令造	四三
青葉神社を如何にして発展せしむべきかを中		
心として……………郷土研究会座談会記録		四三
青葉神社創建当時の記録		四三
創立当時尽力せる人々		四三
青葉神社碑文		四三

第十号

(表紙口絵)遊佐木斎誓状		
加美郡大宮明神社の建築	小倉 強	四三
仙台郷土研究としての国分ものがたり(二)		
	藤原相之助	四三
仙台年中行事絵巻(新刊紹介)		四三
林子平先生と父兄訓(上)	鈴木榮一郎	四三
近事片々		四三
鈴木省三翁の「続仙台風俗志」		四三